

領家穰教授略歴・主要論文

— 略 歴 —

- 1922年 9月 鳥取県で生まれる
 1943年 9月 第一高等学校文科甲類卒業
 1943年10月 東北大学法文学部法科
 1946年 3月 (43年12月より45年11月まで臨時徴集現役兵として入隊) 中退
 1949年 3月 京都大学文学部哲学科社会学卒業
 1949年 9月 大阪大学文学部社会学助手
 1959年 4月 関西学院大学文学部専任講師
 1960年 4月 関西学院大学社会学部助教授
 1965年 4月 関西学院大学社会学部教授
 1968年 4月 関西学院大学大学院修士課程指導教授
 1973年 4月 関西学院大学大学院博士課程指導教授

— 学会および社会における活動 —

- 日本社会学会会員
 関西社会学会会員
 日本民族学会会員

— 著 書・学術論文 —

- | | | |
|---|-----------------|----------|
| 豊中市市民生活の実態 (豊中市市民生活実態調査報告) | 豊中市同和对策部 | 1975年 3月 |
| 部落労働者の実態Ⅲ (大阪府労働実態調査報告) | 大阪府同和对策室 | 1975年 3月 |
| 部落労働者の実態 (大阪府労働実態調査報告) | 大阪府同和对策室 | 1976年 3月 |
| 生涯の経歴を建設する同和教育—同和教育の一視点— | 豊中市立教育研究所 | 1980年 2月 |
| 社会的差別とはなにか同和教育資料講演記録 | 大阪府雇用開発協会 | 1983年 4月 |
| 農村部落その地域と社会 (朝日賞受賞) (松阪市同和地区実態調査報告) 部落問題研究所 | 部落問題研究所 | 1964年12月 |
| 社会科学大事典 (編集委員) | 鹿島出版会 | 1968年 |
| 部落の実態(1) (広島県府中市調査報告書) | 部落問題研究所 | 1969年 4月 |
| 大阪府同和企業の実態 | 大阪府同和地区企業連部 | 1975年 3月 |
| 落差別存在形態 関西学院大学同和教育・研究討議資料Ⅰ・Ⅱ | 関西学院大学 | 1976年12月 |
| 大阪府同和地区企業連合会十周年史 | 大阪府同和地区企業連 | 1977年11月 |
| 大阪府の同和地区の現況 | 同和问题研究会 | 1981年 3月 |
| 三木市同和对策実態調査報告書 | 三木市 | 1983年 3月 |
| サイバネチクス (第8章 情報、言語、社会) | サイバネチクス同好会記録16号 | 1955年 |

サイバネチクス同好会

- | | | |
|---|--------------------|----------|
| 部落産業の史的分析（第5章を上田一雄氏と共同執筆） | 部落問題研究所 | 1957年7月 |
| 部落問題に対する認識と態度
—大阪府住民のばあい—（対策室大阪府調査報告）（共著） | 大阪府同和対策室 | 1970年3月 |
| 大阪府同和問題に対する認識と態度
—大阪府下民間企業について—（大阪府調査報告）（共著） | 大阪府同和対策室 | 1971年3月 |
| 部落差別の現状（共著）（NHK A 調査報告） | NHK 近畿本部教育部 | 1972年1月 |
| 豊中市市議会史 | 豊中市市議会 | 1989年 |
| 社会学方法論の反省—通語構造の分析を手懸かりとして— | 社会学評論24号 | 1956年 |
| 通信理論における諸問題(上)—社会学的考察との関連をめぐって— | ソシオロジ5巻3号 | 1956年6月 |
| 時間の社会学的考察 | 関西学院大学社会学部紀要第3号 | 1961年9月 |
| 社会調査における時間の問題 | 関西学院大学社会学部紀要第9・10号 | 1964年11月 |
| 理論社会学の一問題 | 関西学院大学社会学部紀要第11号 | 1965年8月 |
| The Nature of the Distribution of Outcaste Communities
Kwansei Gakuin University Annual Studies, Vol | | 1965年11月 |
| 社会的時間論(1)—経験社会学的覚書— | 関西学院大学社会学部紀要第15号 | 1967年12月 |
| 社会的時間論(2) | 関西学院大学社会学部紀要第16号 | 1968年 |
| 社会的時間論(3)—制度的時間再考— | 関西学院大学社会学部紀要第24号 | 1972年1月 |
| 蔵内社会学の基底にあるもの | 現代社会学19号 | 1985年 |